

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

全校での活動(1)「野菜作り・カンタケ栽培・ふれあい給食」

1 ねらい

自分たちの手で野菜やカンタケを栽培し、それを給食でいただいたり、野菜農家さんと交流したりすることで、食の大切さ（健康との関連、安全性、感謝の気持ち）を考える。

2 活動内容

(1) 学校の畑で、野菜を栽培し、収穫した。

全校（じゃがいも、大根、カンタケ）

各学年（なす、レタス、トマト、ピーマン、ズッキーニ、カボチャ、メロン、スイカ、落花生、バジル、にんじん、かぶ、きゅうり 白菜、小松菜、キャベツ 等）

(2) じゃがいもや大根を保護者会の日に、お家の方に販売した。

(3) カンタケの菌床をプランターに植えて、育てた。

(4) 給食に食材を提供してくださっている地元農家の方をお招きして、ゲームや会食で交流した。



—ジャガイモの植え付け—



—抜いた大根を洗う—



—カンタケに水を—



—野菜農家さんと会食—

全校での活動(2)「地域の行事への参加・感謝集会」

1 ねらい

地域の行事に積極的に参加することで、自分が地域の一員であることや地域に対してできることを考える。また、地域のお世話になっている方をお招きして、交流したり、感謝の言葉やプレゼントを贈ることで感謝の気持ちを表し、地域と自分たちの結びつきについて考える。

2 活動内容

(1) 遅羽町のクリーン大作戦に参加した。

(2) 敬老会で配るメッセージカードを書いたり、敬老会で合唱を披露したりした。

(3) 三室まつりで踊る踊りを全校で教えていただいて、まつりに参加した。

餅の袋詰めのお手伝いをした。また、三室まつりで合唱奏を披露した。

(4) 3月に感謝集会を開き、各学年の出し物を見ていただいたり、ゲーム等で交流したり、言葉やプレゼントを贈ったりして、感謝の気持ちを表した。



—クリーン大作戦—



—敬老会に参加—



—敬老会でプレゼントを—



—餅の袋詰め—

学年での活動 1年生「しらせたいな、見せたいな」

1. ねらい

自分たちが住む遅羽町の生き物や植物について観察したことを、みんなに知らせる活動を通して自然環境のよさに気付いたり考えたりする。

2. 活動内容

- (1) 学校の周りの生き物や、植物について詳しく観察したことを、絵や文でまとめ友達に知らせた。セイタカアワダチソウを見つけた児童は、根っこから抜き生えてこないようにすることの大切さを伝えていた。また、廊下に掲示し保護者や他学年にも知らせた。



—児童の作品—

学年での活動 2年生「おそわのお宝たんけんたい」

1. ねらい

自分たちの生まれ育った地域を探検し、その良さや新しい発見をすることで、郷土愛を深める。

2. 活動内容

- (1) 自分たちの住んでいる地区の、良いところやおススメのところを発表しあい、自分たちの住む地区と同じところや違うところを見つけた。
- (2) 現地へ行き、そこにある物や生き物を発見した。また、そこに住む人と話したり、疑問に思ったことを質問したりした。
- (3) 調べたことをまとめ、発表した。



3・4年生 「三室の畑から」

1. ねらい

畑で野菜を育て、それを調理していただく。旬の食べ物について学ぶことで、地元で作られた野菜を食べられることの良さや、野菜作りができる環境の大切さや健康について考える。また、勝山に棲んでいる野生の動物たちからの被害を防ぐ方法を調べることを通して、勝山市の環境に関心をもち、これらの動物たちとの共存を考える。

2. 活動内容

- (1) 畑で野菜を育て、できた野菜を使って調理し、いただいた。また、旬の食べ物の良さや、遅羽町で作物を作っていくための苦労や工夫を調べた。
- (2) 市内にある「雪むろ」を見学し、「雪むろ」で保存することの良さや勝山の環境を利用した先人の知恵について学んだ。
- (3) 自分たちが、野菜を育てたことや旬の食べ物について調べたことを、11月20日に行われた学習発表会で地域の方に伝えた。
- (4) 「味のひみつ」についての学習をし、出汁、和食、地元の食材の良さについて考えた。



—有機肥料の大切さを学習—



—雪室を見学—



—「味のひみつ」の学習—



—畑でとれた野菜を調理—

5年生 「勝山の地層を学ぼう」

1 ねらい

勝山にある滝や川などを観察し、浸食・運搬・堆積作用の様子を学ぶ。また、自然災害が起きやすい場所や、起きたときにどう対処するかを考える事を通して、勝山の自然に関心を持つ。

2 活動内容

- (1) 北谷にある不動滝や滝波川を観察した。不動滝では泥岩と砂岩が浸食される早さの違いのできる階段状の滝の様子を観察した。不動滝のそばや滝波川では、河原に堆積した石の様子を観察し、解説をしてもらいながら勝山の地層について学んだ。
- (2) 防災教室を行い、洪水や土砂崩れ、雪崩などの自然災害が起こる原因を学び、三室の自然災害が起きやすい場所を学習した。また、自然災害が起きたときに、どう逃げるといいかなどの避難の方法を学習した。



—三室の地層を確認した—

6年生 「三室の魅力を再発見しよう」

1 ねらい

三室小学校に20年以上続く原始運動会の由来を知ること、原始運動会を大切にしようとする気持ちを高めたり、さらには地元に対する愛着を高めたりしようとする。



—三室山に登り、当時の様子を想像—

2 活動内容

- (1) 遅羽公民館を訪れ、館長より三室山で発掘されたものの説明を聞き、その後三室山に登り、自分たちの目で確かめた。
- (2) 授業で、昔の原始運動会の映像を見て、現在の原始運動会との相違点について考えた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）